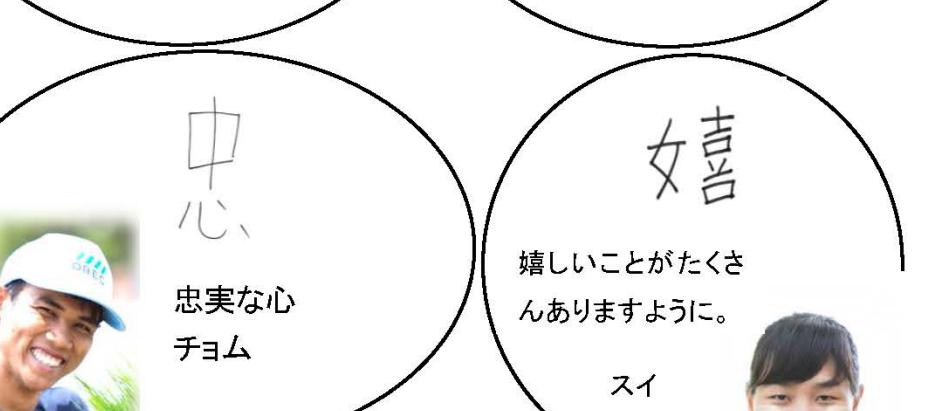
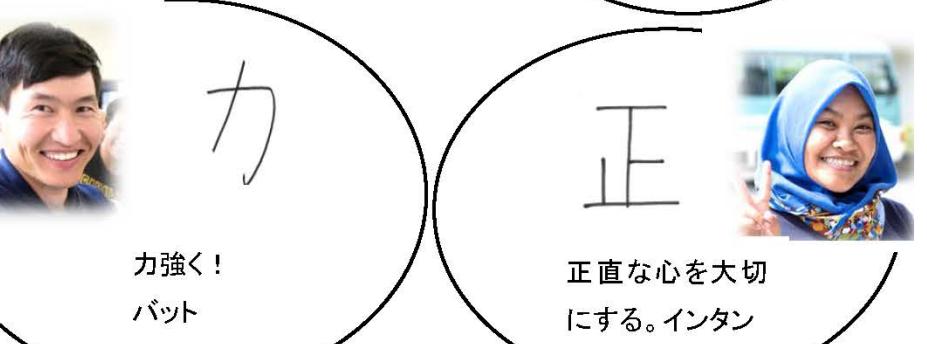


2018年 こんな1年にしたい！漢字1字で表すと…？？



# まるごと!西日本

発行: (公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部

福岡市早良区小笠木678-1

TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

E-mail : [oiscanto@oisc.org](mailto:oiscanto@oisc.org) 検索 オイスカ西日本



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

御礼申し上げます

昨年十月に行われました西日本研修センター設立五十周年式典を経て、新たに一步を踏み出すことができましたのもひとえに皆さまのご支援あってこそと感謝致します。

今後とも母なる地球のふるさとづくりに向けて海外研修生の人材育成に邁進してまいります

本年も何卒変わらぬご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます

平成三十年 元旦

公益財団法人オイスカ西日本支部

会長 佐藤 尚文  
所長 廣瀬 兼明

50周年記念式典にて→



## ご協力ありがとうございます！

(平成29年12月1日～12月26日)(敬称略)

新入会:花田穂之

寄付金: (株)筑豊製作所、九州林産(株)、鬼木幸秀、  
山本豊呼

寄付品: 東洋ナビックス、小野泰司、前田富洋、丸善自動車、  
(株)クリスター、西部ガス、石橋幸裕、菅原弘成

※新入会大募集中です！！今年多くの方にオイスカ活動を知って頂けるよう活動して参ります。

みなさまどうぞよろしく願いたします。



## 鬼木大明神の一匁

人生100年時代

一生勉強・一生青春

喝

一生挑戦・一生燃焼

一生勤労・一生懸命

## 式守勘太夫さんから

オイスカ西日本研修センターの皆さん毎年お世話になり高田川部屋一同心から感謝申し上げます。約五週間の充実したオイスカでの生活、おいしい空気、清々しい研修生達の朝の挨拶に力士たちは心が洗われ快適な一日の始まりです。夜は力士たちの為にオイスカの顔となるフロアに大きなテレビを設置頂くなど行き届いた思いやりが伝わります。今更ながらではありますが毎年研修生の方々が変わってしまう事には一抹の寂しさがの残ります。ですが、この短かった出会いでも、いつどんな形で再会できるかと思うと色々想像します。そう一国の農業、酪農の指導者。また通訳の仕事や教員、さらには首相、大統領と夢は求める努力で現実になります。私たちも負けられません。関取の輝、竜電は来年三役で、幕下勢は十両関取衆で必ず帰ってきます。応援よろしくお願ひします。お世話になり有難うございました。高田川部屋一同

## 1月の予定

12月30日(土)～1月2日(火)研修生ホームステイ

☆ホストファミリーの皆様ありがとうございました。

5日(金)神社参拝、仕事始め

6日(土)消防出初式見学

8日(月)脇山ほうげんきょう

13日(土)世界の絵本の読み聞かせ(ヨム、スイ参加)

於:高取公民館

15日(月)技能実習生(インドネシア4名)(株)オークマ配属

研修生の外部研修も始まります。受け入れ先の皆様どうぞよろしくお願い致します。

## アテリナの私に一言言わせて

新年あめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。モンゴル以外の研修生は4つの季節は初めての経験です。春・夏・秋が終わりました。今、冬です。去年に比べたら今年の方が寒く感じます。熱帯気温に慣れている私たちの体は風邪を引きやすいです。でも今年度の研修生は体が強くて、今のところ風邪で休んでいる人が居ません。これからもっと寒くなるので気をつけましょう！研修生は雪が初めてですで楽しみに待っています。いつかな～。今年もみんなで雪遊びができますように。

## 休職のお知らせ

研修課の彦坂美保です。研修生と関われるお仕事ができ本当に充実した毎日を過ごさせて頂いておりましたが、12月をもってしばらくオイスカでのお仕事をお休みさせて頂くことになりました。またいつか、パワーアップして戻れたらと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 1月の予定

## オイスカ国際活動促進福岡県議会議員連盟報告会＆懇親会

12月12日、福岡県議会にて県議会議員連盟(会員74名:会長 塩川秀敏)の皆様と交流する機会を頂きました。毎年恒例となっていますが、海外研修生は毎年変わります。当日は、第1部で今年度の活動報告を行い、樋口県議会議長、守谷副議長も参加頂きました。今年度、設立50年を迎えた西日本研修センターの歴史も含め、今までの活動及びそれぞれの母国で活躍するOB達の報告も行いました。第2部では、議会棟レストランにて、小川知事を始め、副知事、県庁執行部の皆様もご参加頂き、賑やか且つ楽しい懇親会となりました。小川知事の挨拶では、50年継続する人材育成事業への労いと、昨年訪問頂いたインドネシアでのOBの活躍を含め、今後のオイスカ活動への期待をお話されました。研修生にとっては、これだけ多くの県議会議員の皆様に接する機会を頂き、日本での研修の重みと帰国後にリーダーになるべき方向性を再確認したようでした。ありがとうございました。(廣瀬)



## 体験農園便り

センターが主催する「体験農園ふるさと広場」では、12月にみそづくり講習会を行っています。みそづくりの先生は、地元脇山から名人に来てもらい、主原料の大豆は朝倉市内のオイスカ会員の方にお願いして調達しております。みそづくりの主な材料は、大豆とこうじ、そして塩の3点です。一晩かけて浸水した大豆を3時間ほど煮込み、大豆と同量のこうじと半分の塩を混ぜてみそづくりは終了します。タッパーに詰めたみその材料は、半年ほどしてから食べることが出来ますが、手作りみその味は市販のものとは違い、とても美味しいと評判です。皆さんも是非味噌づくりにチャレンジして、朝は美味しい味噌汁を飲んで健康になりましょう。(豊田)



## 東洋ナビックス社員交流体験に参加

12月6日(水)、大野城市にある運送会社で、株式会社東洋ナビックスの社員の皆さん10名程が参加して、海外研修生との交流体験を実施しました。東洋ナビックスの吉田社長さんは、11月に大野城商工会が主催したオイスカでの交流会に初めて参加されて、「是非、うちの社員を研修生と交流させたい」という事ですぐに法人会員になって頂き、今回の交流会の開催となりました。午前中は研修生のお国自慢の料理作り体験を行い、午後からは国の紹介と収穫体験を行いました。社員の皆さんには初めて体験することばかりで、最初は戸惑いもあったようですが、交流を進めるにつれて理解もだいぶ深まり、お互いに学びの多いひと時を過ごすことが出来ました。(豊田)



## 日本語能力試験

外国人が受ける日本語の試験が12月3日(日)全国一斉に実施され、西日本研修センターの海外研修生＆技能実習生＆職員が試験に挑みました。最初の2か月間は毎日のように日本語を教室で勉強しましたが、6月からは農業を中心とした研修が始まりますので1週間に1回だけの日本語の学習。それに合わせて交流会や、外部研修などのお出かけも多く、なかなか日本語の学習時間が取れない中で、夜遅くまで教室で頑張っている人、朝早く起きて勉強に取り組む人、日本語のアプリを使って移動中も勉強する人、それぞれのやり方でみんな一生懸命試験に挑みました。日本人でも難しい漢字や敬語、苦手な文法、最後まであきらめずにしっかり頑張りました。結果は2月ごろ、忘れたころに…。(彦坂美保)

## クリスマスパーティー×5！！

12月中は、いろいろな場所のクリスマスパーティーに呼んで頂きました。母国とは違った日本のクリスマスを存分に味わうことが出来ました。キリスト教ではない研修生は、初めてクリスマスパーティーを経験！みんなで踊ったり、歌ったり、ご馳走を頂いたりと楽しい思い出ができました。お声をかけてくださった皆様ありがとうございました。(榮)



↑アトリエ木下様ファミリークリスマス会



↑博多クリスマスマーケット



高取公民館クリスマス会→

須恵町国際交流会クリスマス会



←センターでは女性研修生みんなでケーキを作りました

## もちつき大会×9！！

今年もあちらこちらで行われた餅つき大会に参加しました。初めての経験でしたが、つき方や、丸め方を伝授してもらい、みんなバッチリ技術を身に付けました。翌日は「腕が…い、いたい」と言っておりましたが、農業パワーを発揮してどこかの餅つき大会でも人気者になっていました。研修生がついたお餅は絶品ですよ♡(榮)



↑ MUFG 福岡地区交流会



↑脇山小学校餅つき大会↑



↑高取公民館餅つき大会



↓体験農園もちつき大会



←フリースクール玄海



桜島中学校にて  
(11月)→

## オイスカ推進協議会ご紹介コーナー

今月は・・・オイスカ鹿児島県推進協議会のご紹介です！

オイスカ活動鹿児島県推進協議会(海江田順三郎会長)は、2000年に設立された九州の中でも新しい推進協議会です。鹿児島市内に拠点を置く企業を中心に多くのご支援を頂いています。個人会員も10名程度ですが、鹿児島市内と周辺の自治体にいらっしゃいます。

2006年に始めた桜島の植林では中野総裁の他、九州電力鹿児島支店、全日空などの企業も参加され、最初の植林から10年が経過しました。今でもセンターから年に数回草刈りに来ていますが、10年経つとかなり成長しています。また、その時に参加した桜島中学校は今でも年に1回センターの研修生との交流会を行っています。

主な活動としては年に1回の総会ですが、センターから研修生も参加することから会員の皆さんも研修生に会えるのを楽しみにご出席いただいています。総会終了後には、時間の許す限り研修生との交流をしています。

来春には再開発の関係で事務所が移転するため活動が不便になりますが、新しい気持ちで頑張っていきますので引き続きご協力をお願い致します。



←推進協議会の皆様と。(7月)



## きゅうでん米作りプロジェクト「ふくおか海と森ふれあいマルシェ」

12月10日(日)、今年で3回目となる「こらぼら九電マルシェ」のイベントが、九電ビル1階の「未来広場」で盛大に開催されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、オイスカからは「もちつき体験と試食コーナー」そして「正月飾りづくり体験」を担当して、研修生も元気いっぱい餅つきを行っていました。参加者も正午過ぎからどんどん増えてきて、抽選会の時には会場内に入れないほど人が集まって、賑やかに会を催すことが出来ました。参加者の中には、「久しぶりにもちつきを見たよ」とか、外国の方も喜んで体験して頂くなど、天神の中心街には珍しい「もちつき大会」に、多くの方に喜んで頂くことが出来ました。(豊田)



## イエローレシートキャンペーン

12月11日(月)、イオン甘木店で今年度2回目のイエローレシートキャンペーンを行いました。今回は研修生が5名と朝倉推進協議会の秋重会長の他、数名の役員さんがご参加されました。今回は年末で多くのレシートを期待していたのですが、前日が日曜日のためその日に買い物に来られたお客様が多かったのか、そこまでお客様は多くなかった気がします。それでも一生懸命にレシート回収のご協力の呼び掛けを行いました。研修生もこの活動の内容を知り、また、買い物客も研修生に声を掛けたり、この活動へのご理解を頂きました。このキャンペーンは毎月11日に行われますが、次回は来年夏ごろに呼び掛けを行う予定です。多くのレシートのご協力ありがとうございました。

(安東)



## 技能実習生配属

日本語研修を含めた2ヶ月間の講習を終え、12/9にザヤ(モンゴル)が大分県日田市にあるアイ・アイ・ディ様(酪農)に配属されました。ここには、ルスディ(インドネシア)、ショー(フィリピン)の先輩実習生もいます。モンゴルでは、遊牧生活をしていて家畜の扱いには慣れているようでした。本人も日本の進んだ技術を学べると、たくさんの牛を見て喜んでいました。これから寒さも厳しくなり大変ではありますが体に気を付けて頑張って貰いたいと思います。年明けには、インドネシアの4名が朝倉にある株式会社オークマ様(家具製造)に配属されます。(彦坂)



## 外部研修報告

特別法人会員様の(株)アトリエ木下浄水通り本店のレストラン“ヴェルフォンセ”にて、2年目の家政科研修生のシュガーが外部研修をさせて頂きました。5日間という短い期間でしたが普段とは全く違った緊張感の中で、色々なことを学ぶことができました。特にフレンチの盛り付けの美しさに感激していました。道具の使い方や、並べ方など普段との違いにも驚き、とても刺激的な研修になったようです。またファミリークリスマス会にはオイスカの研修生もお招きいただき、お腹も心も素敵な気持ちに満たされました。皆様のおもてなしに心からお礼申し上げます。大変お忙しい中、貴重な経験をさせて頂きました。(彦坂美保)



## 朝倉光陽高校交流会

夏にセンターで交流会をしましたが、今回は朝倉光陽高校にお邪魔し、学校で製造している納豆の製造工程の見学と、食農学科の学生にシフォンケーキの作り方を教えてもらいました。家政科の研修生楽しそうに作っていました。出来上がったケーキを頂いた後は、研修生の母国紹介と農場の見学をさせて頂きました。高校とは思えない立派な設備や授業内容に研修生は驚いていました。高校生も研修生の話を聞いて海外に興味を持ってくれた学生もいたようで、お互いにとって有意義な交流会となりました。朝倉光陽高校のみなさん、ありがとうございました。(榮)



## 熊本農業ボランティア

12月20日(水)、今年の6月以来となる熊本県西原村への農業ボランティアに参加してきました。海外研修生7名とスタッフ4名の11名で参加し、男性は農地の畦畔の草刈り作業、女性は有機栽培でニンニクを栽培している畠の除草作業のお手伝いをしました。熊本の震災からもうすぐ2年目を迎えるこの時期、西原村の9割以上の家屋が復旧もしくは解体が終了し、震災当時の様子は徐々になくなっていることを実感しながらの作業となりました。また、オイスカが昨年末より実施してきました、休耕田の草刈りボランティア作業について、地元の代表者から「草刈りをして頂いたお陰で、今年はお米とかぼちゃの栽培を数件の農家で出来ました」と、その成果を喜んで頂く事が出来ました。しかし、農地の復興はまだ道半ばで、耕作者が減少していく状況の中で、どのように農地を守っていくのか、多くの課題が残っていることも改めて実感しました。(豊田)



## 早良高校にて日本文化体験

12月22日(金)に早良高校へ日本文化体験に行ってきました。まず、剣道を体験しました。面、帆手、胴の所に叩くの教えてもらいました。初めて剣道を体験して、みんな興奮して学びました。そして、剣道部の生徒さんから練習の時に、どういう風に練習するのかを披露してもらって、皆、楽しんで見ました。その後、書道を体験しました。みんな自分の好きな漢字を選んで、練習して、最後はカレンダーにその漢字をきれいに書きました。私は、来年の目標を表す漢字を綺麗に書いたので、毎日カレンダーを見て、自分の目標のために進めていいと思います。カレンダーをプレゼントしてもらって、嬉しかったです。最後は茶道の体験でした。茶道はお茶を飲むだけではなくて、目でお茶碗を楽しんで、鼻でお茶の香りを楽しんで、喉でお茶の味を楽しむ芸術だと勉強になりました。そして、お茶とまんじゅうが本当にいい組み合わせだと言えます。剣道、書道、茶道は昔から日本の文化ですが、3つ体験するのはなかなかできないと思うので、私たちは一日で体験できて良かったと思います。他の研修生も「是非、機会があったら、もっともっと日本の文化を深く勉強したい」と言っていました。(タン)

